

## 新会員紹介

### 個人会員

多久和 宏 朋 様  
 原 田 正 治 様  
 岸 本 武 志 様  
 今 岡 加 奈 子 様  
 長 岡 恭 子 様  
 荒 川 和 代 様  
 岡 崎 ひ かり 様  
 綱 島 小 夜 子 様  
 中 川 亜 矢 子 様  
 三 原 恵 美 様  
 江 藤 恵 美 子 様  
 桑 原 義 和 様  
 石 橋 ひとみ 様  
 青 山 多 鶴 子 様

## 揺れ動く福祉施策

平成15年度の制度改革がはじまって、今年も10月から平成19年度にかけて再度支援制度の改革がされようと検討されています。その変化の早さに保護者として今後、再びどのような改革がなされるか不安を感じています。

今年4月1日より個人情報保護法が施行されました。先日病院へ見舞いに行き患者の氏名で病室を伺ったところ窓口では一切回答が出来ない、また病室入り口でも本人の同意がないと名札も掲げられない、このように病院でも時代の改革を感じました。

これから益々世の中が変って行く中で、年金改革・福祉施設・介護関係なども大きく変わると思いますが、親がどんなに頑張っても年をとっていきます。支えていく気持ちはどんなに強くても最後には地域のなかでの具体的援助その他は国や県及び市の福祉施策に任せたいと感じています。

そこで改革を心配ばかりしていても始まりません。「ことは時勢に委ねて、雪が融けたらなんになる。水になる。ではなくて雪が融けたら春になる。」そんな、明るくて輝くような更生施設持田寮で今後もあり続けることを願う次第です。さて、今年も恒例のサマーフェスタが近くなりました。千鳥福祉後援会また個人会員皆様方のご協力に対し保護者会と致しまして衷心より感謝申し上げます。また職員皆様には準備のご苦労と多忙さに感謝し、7月のサマーフェスタが賑やかに開催されることを楽しみにしています。

今後とも 各位 一層のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

合 掌

## 岸本建築です！

この度、お誘いをいただき千鳥福祉後援会に入会しました。住宅建築をはじめ30年自信を持っておすすめしている「FPの家」です。

密閉度が高く年中快適で、住み良い健康住宅の上に、省エネで地震にも強い「FPの家」の体験型モデルハウスに、一度来て見ませんか。お待ちしております。

場 所 東出雲町掛屋町西新町西 (アイパルテの近く)  
TEL 53-0253

有限会社 岸本建築 代表取締役 岸本 武志



## 平成17年度社会福祉法人千鳥福祉後援会予算書 H16決算報告・H17予算

【収入】				(単位：円)
項目	本年度予算額	前年度決算額	比較増減	内 訳
会 費	600,000	464,000	136,000	法人会員 個人会員
雑収入	0	0	0	
繰越金	29,228	177,053	▲147,825	前年度繰越金
計	629,228	641,053	▲11,825	

【支出】				(単位：円)
項目	本年度予算額	前年度決算額	比較増減	内 訳
事業費	500,000	500,000	0	サマーフェスタ2005
会議費	50,000	56,420	▲ 6,420	第5回千鳥福祉総会、理事会
通信費	10,000	6,400	3,600	切手、葉書
手数料	4,000	3,005	995	郵便局支払手数料
雑 費	13,228	4,000	9,228	総会時生花等
印刷製本費	42,000	42,000	0	後援会便り発行経費
積立金	10,000	0	10,000	15周年記念準備金
当期繰越金	0	29,228	▲ 29,228	
計	629,228	641,053	▲ 11,825	

## 平成16年度社会福祉法人千鳥福祉後援会 事業報告について

5月11日 千鳥福祉後援会第4回総会開催  
 7月18日 夏祭り(サマーフェスタ2004)共催参加  
 8月27日 夏祭り報告会(松江ニューアーバンホテル)  
 6月、1月 千鳥福祉後援会便り発行

## 平成17年度社会福祉法人千鳥福祉後援会 事業計画案について

5月11日 千鳥福祉後援会第5回総会開催  
 7月17日 夏祭り(サマーフェスタ2005)共催参加  
 8月下旬 夏祭り報告会  
 6月、1月 千鳥福祉後援会便り発行



2005年7月15日 No. 8

# 後援会便り

社会福祉法人 千鳥福祉会  
 〒690-0814 松江市東持田町1415  
 TEL. 0852-24-8820 FAX. 0852-24-8825  
 (千鳥福祉会ホームページ) <http://www.9ocn.ne.jp/~chidori>  
 (メールアドレス) [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)

## 平成17年度千鳥福祉後援会総会に当たって

### 前会長挨拶



千鳥福祉後援会 前会長  
高 場 光 三 郎  
(松江土建株式会社相談役)

時が経つのは早いもので、いつの間にか夏を思わせる季節になりました。会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

過日、5月11日には多くの会員の皆様にご出席頂き、盛会后援会総会を終えることができましたことをまずもってお礼申し上げます。

総会の案件でありました後援会を理事会組織にする提案も、全会一致で承認頂き、後援会が組織として成長していく基盤ができたこととなります。そして、私の後任として、新しく理事として選任された方々の互選により、松江土建株式会社代表取締役社長稲塚氏が会長に選任されました。理事5名、監事2名の7名の役員組織となるわけですが、今後とも千鳥福祉後援会が「ともに社会貢献をしていく」という会の目的に向かって大きな役割が担える団体に発展・成長することを望んでやみません。

4年間のご協力に感謝致しますとともに、今後ともどうか末永いおつきあいを頂きますようよろしくお願い申し上げます。

### 会長挨拶



千鳥福祉後援会 会長  
稲 塚 公 郎  
(松江土建株式会社代表取締役社長)

この度、千鳥福祉後援会会長を引き受けることになりました。聞きますれば平成13年に活動を本格化され、発足当初の会員数50余が、現在はその4倍になったとのこと。「障害がある方々が幸福感をもって暮らせるように」と願う声も、それだけ大きくなったのではないのでしょうか。これも高場前会長以下、会員の皆様や千鳥福祉会職員の皆様方による熱意ある取り組みの結果と敬服致しております。

私は15年ぶりに千鳥福祉会持田寮にお邪魔し、改めて福祉事業の大切さや大変さに触れました。会員の皆様は、属する業種・立場共に実にさまざまで、ただ、福祉に対する思いで集まっていた方々です。私がどれほどの役割が担えるか分かりませんが、それぞれが厳しい時代だからこそ、皆さんのお力を集め、千鳥福祉会の後援会に入ってよかったと感じていただけるような取り組みができればと考えます。

どうか、皆様のご協力をよろしくお願い致します。



# 新役員決定

## ご挨拶

千鳥福祉会後援会 副会長  
**伊藤立身**  
(和幸電通株式会社常務取締役)



小満も過ぎ、まもなく入梅の時期を迎える頃と成りました。千鳥福祉会後援会の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

千鳥福祉会様におかれましては、山本理事長様を始めとし、役職員一同“心を一つ”に活動されている事に深く感銘致して居り、今後ますますご発展されますよう心からお祈り申し上げます。さて、去る5月11日に「千鳥福祉会後援会 総会」が開催され、各議案がそれぞれ採択されました。その内の「会則」改定に基づき、私事、

新しい体制と成りました理事5名の中の一員に任命され、且つ、後援会副会長に再任されました。

多大な貢献を成された高場前会長様からパトタッチを受けられ、新会長に選任・就任されました稲塚公郎様の下、千鳥福祉会の後援活動に微力ではありますが、お手伝いをさせていただき思いで居ります。

どうか、後援会の皆様におかれましては、何卒、ご指導・ご鞭撻・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

千鳥福祉会後援会 副会長  
**長嶺幸恵**



今日は長嶺です。L.C.ういんぐの宮廻さんに、ママさんバレーの指導をして頂いたことから持田寮(千鳥福祉会)とのお付き合いが始まりました。名ばかりの個人会員

回を迎え、来月7月17日の日曜日に開催されます。今年も、2月より実行委員会が立ち上がり、だれもがまだ先のことと思っておりましたが約1ヵ月を残すこととなりました。祭りというものは、参加する人だけが楽しくてもいいけません。それらを計画し、計画の段階から参加する人々の笑顔や驚きを想像することで、企画運営する側も楽しさを感じなければ成功しません。参加する側と計画、実施する側双方が楽しんでこそ祭りなのです。今年プロのバンドや初めての企画、迷路が加わりまた、従来にない新しい興奮と楽しさを体感していただけるものと実行委員会を初めとするボランティアスタッフ全員が頑張っております。

今年は梅雨入りが遅れ、梅雨明けが心配されるところではありますが参加していただく皆様とスタッフ全員の思

と、唯一、年一回楽しくお手伝いさせて頂くサマーフェスタの縁。このたび、千鳥福祉会の理事にとの話、そんな大役、私に務まるかと困惑。私事、昨年はバレーの練習中足を骨折、治ったかと思えば、五十肩で手があがらず回らずとバレーは、長期休業中でした。少しずつ手も動くようになり、そろそろ再開しようかと思いつつ、休み癖と、いつの間にかついた肉の為重くなった身体は動かさず、かけ声ばかり、いつまでも冬眠してはいけなと思ってた矢先でした。こんな私でも皆様方のお役に立てるならとお受けしました。新しい方々との出会いと今年のサマーフェスタを楽しみに、皆様のご指導とご協力を得ながら私のできる事は大いにさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 会員の皆様へのご挨拶

千鳥福祉会後援会 理事  
**野津瑞江**  
(神谷鉄筋株式会社常務取締役)

会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。この度、社会福祉法人千鳥福祉会 後

関わらせて頂くことによって毎回実感しています。参加されたことのある方はお分かりのように、一つ一つ手作りのほとんど素人集団？(失礼)のお祭りなのに、なんと来場者は2,000人、2,500人、3,000人と拡大しつつあります。リピーターの上に新しい方が増えている。知らない人は知らないけれど、知る人ぞ知るスゴイ！イベントとなりました。

千鳥福祉会後援会 監事  
**青山まゆみ**



こんにちは今年度の後援会監事を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年はいよいよ第4回を迎える夏祭りですが、いつも思うことは一人では決してできない事がみんなの力があつまればできてしまう。そしてそれは想像以上の結果を生み人を感動させるまでのパワーとなる。この夏祭りに

援会理事を拝命いたしました株式会社神谷鉄筋 野津瑞江と申します。突然の大役で戸惑っておりますが、私なりに精一杯努めさせていただきたいと存じます。宜しく御願い申し上げます。

これまであまり福祉に関わる事無く毎日過ごしてまいりましたが、この度縁あって理事を仰せつかる事になり自分に果たしてその資格があるのかと自問いたしました。

日本の社会は戦後60年を経過し世界に類を見ないほどの経済大国に成長いたしました。しかしながら、未だに公共の施設等ではバリアフリー化の工事が行われており、未整備の施設も少なくありません。

これまでの社会基盤整備はどう見ても健常者よりの「片手落ち」の感があり、福祉国家とは言えない状況であると言わざるを得ません。

健常者と障害者が互いに意識する事無く、普通に、自然に生活できる社会が理想と考えます。

甚だ微力でございますが、会員の皆様と意思の疎通を図りながら会の運営に寄与させていただき所存で御座いますので、よろしくご支援、ご指導くださいますようお願いいたします。

この輪が広がることによって福祉について考える人又、意識する人が増えていけば、みんながもっと生きやすい社会になっていくのかなと思います。今年も楽しく盛大な夏祭りとなりますように。まず一人でも多くの方々にご参加いただきたいと思っております。ご家族、お友達などお誘い合わせて遊びに来て下さい。

そして、なにより

天気になーれっ！



## 「みんな踊ろう」

千鳥福祉会後援会 理事  
**佐藤笑子**  
(有限会社司建設常務取締役)

サーサー踊ろう…フラの踊りを始めました。不思議とスッキリし明るい気分になります。昔から人は踊って自分を表現し、仲間と喜怒哀楽を共有したものとします。

今も身近な盆踊り、民謡踊り、オイロケ漂うチーク、おしゃれなダンス、何とか流の本格派までたくさん愛好されています。

さて、皆さん少しだけ軟らかくなって恥を覚悟し、何か踊ってみては如何でしょう。そのうちどうにか格好が付き、だんだんその気になって来るものです。誰も子供頃は、歌って弾けて天心らん漫でした。いつの間にか回りを窺い、明暗も悲喜もまとめて抱え込

み、なるべく笑って大人しくそれが人生…と自分を納得させて来ました。更に時代の流れで物事が簡素化され、忙しい事を理由にまわりの人達との交流も少なくなったこの頃です。だから一層手を取り合っの踊りが懐かしく思い出されるのかもしれませんが。

故郷の盆の踊りは、村中が家族揃って夜の更けるまで…囃しと手拍子踊り上手のおじさんおばさん…その一体感には気持ちの高まりと安心が溶け合っ、一抹の陰りもなく満たされた楽しい思い出です。

今になっても、里の盆踊りが原形になり、何をやってもこっけいで笑われる私です。



## 社会福祉法人千鳥福祉会後援会会則改正案

変更箇所・条文	改正前	改正後
(目的) 第3条	会は、社会福祉法人千鳥福祉会(以下「千鳥福祉会」という)の事業目的に賛同し、千鳥福祉会の設置経営する社会福祉施設において入所者が幸せに暮らせるよう援助し、もって社会福祉の向上と、誰もが安心して暮らせる地域社会の創造・発展を図ることを目的とする。	会は、社会福祉法人千鳥福祉会(以下「千鳥福祉会」という)の事業目的に賛同し、事業の円滑な推進を後援し、もって社会福祉の向上と、誰もが安心して暮らせる地域社会の創造・発展を図ることを目的とする。
(事業) 第4条(1)	千鳥福祉会が設置経営している施設の生活環境の改善整備。	千鳥福祉会と共に社会貢献事業を計画・実施する。
(役員) 第7条	会には、次の役員を置く。 会 長 1名 副 会 長 1名 会 計 事 務 1名 監 事 2名	会には、次の役員を置く。 理 事 5名  会計事務 1名 監 事 2名  2 理事のうち1名は理事の互選により会長となる。 3 理事のうち2名は理事の互選により副会長となる。